

# 特別活動・総合的な学習の時間（顛末）

日時：令和元年11月29日（金）3・4校時

場所：智恵文小学校 ワークスペース

児童：第1学年 男子1名 女子2名 計3名

第2学年 男子2名 女子2名 計4名

第3学年 男子3名 女子1名 計4名

第4学年 男子3名 女子0名 計3名

第5学年 男子4名 女子3名 計7名

第6学年 男子8名 女子0名 計8名

計29名

指導者：T1 萬城目 久美子

T2 小林 祐介・河口 一葉

大阪 徳美・渡邊 由紀子

## 1 活動名・単元名

第1学年：特別活動「けんこうによい おやつのと리카た」

第2学年：特別活動「けんこうによい おやつのと리카た」

第3・4学年：ふるさと学習「じゃがいも編」

第5・6学年：ふるさと学習「じゃがいも編」

## 2 活動・単元の指導目標

### 【1・2学年】

○ゲームやグループワークを通して健康によいおやつのと리카た方など望ましい食生活の形成を図るとともに、自分の意見を話したり友達の意見を聞いたりして考えることよさを理解する。

### 【3・4学年】

○智恵文の特産品を使ったおやつに着目し、適切な量や味付けについて理解し健康的な生活をおくろうとする態度を養うとともに、課題を設定し、解決に向けて学習の進め方を考えたり粘り強く取り組んだりしながら情報を集めたり、自分なりの方法でまとめたり、表現したりすることができるようにする。

### 【5・6学年】

○智恵文の特産品を使ったおやつに着目し、適切な量や味付けについて理解し健康的な生活をおくろうとする態度を養うとともに、適切な課題を設定し、解決に向けて学習の進め方を考えたり粘り強く取り組んだりしながら情報を集めたり、自分なりの方法でまとめたり、表現したりすることができるようにする。

## 3 活動・単元の評価規準

### 【1・2学年】

#### 特別活動(2)エ (食育)

自分の意見を話したり友達の意見を聞いたりしながら、健康によいおやつのと리카たについて考えている。

【3・4学年】

知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体的に学習に取り組む態度
智恵文の特産品を使ったおやつに着目し、適切な量や味付けについて理解している。	智恵文の特産品を使ったおやつに着目し、感じたことや考えたことから課題を作り、情報を集めたり整理したりしている。また、自分なりの方法でまとめ、表現している。	課題の解決に向けて学習の進め方を考えたり粘り強く取り組んだりしている。

【5・6学年】

知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体的に学習に取り組む態度
智恵文の特産品を使ったおやつに着目し、適切な量や味付けについて理解している。	智恵文の特産品を使ったおやつに着目し、自分の疑問や考えたことから適切な課題を作り、情報を選んだり整理したりすることができる。また、自分なりの方法でまとめ、表現している。	課題の解決に向けて学習の進め方を考えたり粘り強く取り組んだりしている。

## 4 単元の指導計画

【1・2学年】 2時間扱い

時	目標	学習内容	指導上の留意点	評価
1 本時	適切なおやつの量について、ゲーム等の活動や話し合いを通して考える。	1日のおやつを目分量や食べる時間について学ぶゲームを、縦割り班で行う。	日常でのおやつや時間について想起させる。	自分の意見を話したり友達の意見を聞いたりしながら、健康によいおやつのとりにかたについて考えている。【(2)エ食育】発言・つぶやき
2 本時	おやつのお味付けについて、グループワーク等の活動や話し合いを通して考える。	おやつのお味付けについて、パッケージ表示の見方をもとに学ぶグループワークをする。	日常的に食べているおやつのお味付けについて想起させる。	自分の意見を話したり友達の意見を聞いたりしながら、健康によいおやつのとりにかたについて考えている。【(2)エ食育】発言・つぶやき

【3・4学年】 4時間扱い

時	目標	学習内容	指導上の留意点	評価
1	自分の感じたことや考えたことから課題を設定することができる。	毎日の食生活を振り返り、おやつに着目して、種類や量、時間等について話し合い、健康的なおよつとり方について自分の課題を作る。	自分の生活や友達の話を参考にさせ、およつとり方について考えさせる。	およつとり方について、自分の生活を振り返ったり友達の意見を聞いたりしながら課題を設定している。【思・判・表】発言・ワークシート
2 本時	智恵文の特産品を使ったおやつに着目し、適切な量について理解する。	1日のおよつとり目分量や食べる時間について学ぶゲームを、縦割り班で行う。	およつとり量や時間について、学習したことをもとに健康的な量について考えさせる。	智恵文の特産品を使ったおやつに着目し、適切な量について理解している。【知・技】発言・つぶやき
3	智恵文の特産品を使っ	およつとりお味付けについ	日常的に食べている	智恵文の特産品を使

本時	たおやつに着目し、適切な味付けについて理解する。	て、パッケージ表示の見方をもとに学ぶグループワークをする。	おやつ味の付けとグループワークの内容から、健康や安全面について考えさせる。	ったおやつに着目し、適切な量や味付けについて理解している。 【知・技】発言・つぶやき
4	学習したことから情報を選んだり整理したりし、自分なりの方法でまとめ、表現している。	学習したことを思い出し、自分の課題解決に向けて考えたりまとめたりし、それを発表し合う。	学習したことを想起させ、自分の課題と関わりのあるところに注目させる。	学習したことをもとに課題に対する自分の考えを自分なりの方法でまとめたり発表したりしている。 【思・判・表】発言・ワークシート 課題の解決に向けて学習の進め方を考えたり粘り強く取り組んだりしている。【主体的】様子

【5・6学年】4時間扱い

時	目標	学習内容	指導上の留意点	評価
1	智恵文の特産品を使ったおやつに着目し、自分の疑問や考えたことから適切な課題を設定する。	毎日の食生活を振り返り、おやつに着目して、種類や量、時間等について話し合い、健康的なおよつを取り方について自分の疑問や考えたことから適切な課題を作る。	自分の生活や友達の話、保健や特活で学習したことを参考に、およつ食べ方について考えさせる。	およつ食べ方について、自分の生活や友達の意見、これまでの学習を想起し、自分の疑問や考えから適切な課題を設定している。 【思・判・表】発言・ワークシート
2 本時	智恵文の特産品を使ったおやつに着目し、適切な量について理解している。	1日のおよつを目安量や食べる時間について学ぶゲームを、縦割り班で行う。	およつの量や時間について、これまで学習したことをもとに、健康的な量について考えさせる。	智恵文の特産品を使ったおやつに着目し、適切な量について理解している。【知・技】発言・つぶやき
3 本時	智恵文の特産品を使ったおやつに着目し、適切な味付けやについて理解している。	およつ味の付けについて、パッケージ表示の見方をもとに学ぶグループワークをする。	日常的に食べているおよつ味の付けについてグループワークの内容から、健康や安全面について考えさせる。	智恵文の特産品を使ったおやつに着目し、適切な味付けについて理解している。【知・技】発言・つぶやき
4	学習したことから情報を選んだり整理したりし、自分なりの方法でまとめ、表現している。	学習したことを思い出し、自分の課題解決に向けて考えたりまとめたりし、それを発表し合う。	学習したことを想起させ、自分の課題と関わりのあるところに注目させ、必要な情報をまとめさせる。	学習したことをもとに課題に対する自分の考えを自分なりの方法でまとめたり発表したりしている。 【思・判・表】発言・ワークシート 課題の解決に向けて学習の進め方を考えたり粘り強く取り組んだりしている。【主体的】様子

## 5 本時の指導

### (1) 本時の目標

#### ○ 1・2 学年

ゲームやグループワークを通して健康によいおやつのととり方など望ましい食生活の形成を図るとともに、自分の意見を話したり友達の意見を聞いたりして考えることよさを理解する。

#### ○ 3・4 学年

智恵文の特産品を使ったおやつに着目し、適切な量や味付けについて理解、健康的な生活をおくろうとする態度を養う。

#### ○ 5・6 学年

智恵文の特産品を使ったおやつに着目し、適切な量や味付けについて理解するとともに、健康的な生活をおくろうとする態度を養う。

### (2) 本時の学習展開

過程	学習活動・児童の活動	教師の働きかけ ◆評価 ☆留意点
つかむ・見通す	1 これまでの学習を想起する。(栽培活動・収穫祭) ・ジャガイモや人参をつくったよ。 ・みんなでお世話をしたよ。 2 智恵文のジャガイモに着目し、おやつについて考えることを伝える。 3 本時の学習課題の提示 <div style="border: 1px solid orange; padding: 5px; margin-top: 10px;">             地域で作られる農作物の中でジャガイモに着目し、おやつとして食べるときの量などについて考えよう。           </div>	☆栽培した野菜や調理したことについて想起させる。  ☆3～6年生には、自分の課題を想起させ、必要な情報をエアラブことができるように声を掛ける。
考える①	4 講師の紹介 5 ゲーム及びグループワーク <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;">             プログラム1「おやつの必要性」(保健・食育に関連)              ・ポテトチップスを例に、<u>1日のおやつを目安量や食べる時間</u>についてゲームで学ぶ。           </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;">             プログラム2「ポテトチップスが届くまで(映像)」(社会科(流通)に関連)              ・<u>働く人の姿勢</u>を知って、食べ物への関心を深める。           </div>	○1・2 学年 ◆自分の意見を話したり友達の意見を聞いたりしながら、健康によいおやつのととりかたについて考えている。〈(2)エ食育〉【発言・つぶやき】 ○3・4 学年 ◆智恵文の特産品を使ったおやつに着目し、適切な量について理解している。〈知・技〉【発言・つぶやき】 ○5・6 学年 ◆智恵文の特産品を使ったおやつに着目し、適切な量について理解している。〈知・技〉【発言・つぶやき】

<p>考える②</p>	<p>休憩</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p>プログラム3「パッケージ表示の見方」(生活科・理科・家庭科に関連)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・お菓子を選ぶとき、どこを確かめたらいいのか、その方法を知る。<u>(味付け)</u></li> </ul> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>プログラム4「体験活動」(グループワーク)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・<u>学んだ知識を日常生活に生かす</u>ゲームやワーク。</li> </ul> </div>	<p>○1・2学年</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆自分の意見を話したり友達の意見を聞いたりしながら、健康によいおやつのとりにかたについて考えている。〈(2)エ食育〉【発言・つぶやき】</li> </ul> <p>○3・4学年</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆智恵文の特産品を使ったおやつに着目し、適切な味付けについて理解している。〈知・技〉【発言・つぶやき】</li> </ul> <p>○5・6学年</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆智恵文の特産品を使ったおやつに着目し、適切な味付けについて理解している。〈知・技〉【発言・つぶやき】</li> </ul>
<p>まとめる・つなげる</p>	<p>6 まとめ</p> <div style="border: 2px solid blue; padding: 10px; margin: 10px 0;"> <p><b>量や味付けに気を付けて食べると、健康においしく食べられる。</b></p> </div> <p>7 これからの生活で、どのようなおやつの食べ方をしていくのか、考え、発表する。</p> <p>8 終わりのあいさつ</p>	

### (3) 本時の評価

#### ○1・2学年

- ・自分の意見を話したり友達の意見を聞いたりしながら、健康によいおやつのとりにかたについて考えている。〈(2)エ食育〉
- ・自分の意見を話したり友達の意見を聞いたりしながら、健康によいおやつのとりにかたについて考えている。〈(2)エ食育〉

【評価場面】 発言・つぶやき

#### □努力を要する児童への手立て

- ・日常でのおやつの量や時間について想起させる。
- ・日常的に食べているおやつの味付けについて想起させる。

#### ○3・4学年

- ・智恵文の特産品を使ったおやつに着目し、適切な量について理解している。〈知・技〉
- ・智恵文の特産品を使ったおやつに着目し、適切な味付けについて理解している。〈知・技〉

【評価場面】 発言・つぶやき

#### □努力を要する児童への手立て

- ・おやつの量や時間について、学習したことをもとに健康的な量について考えさせる。
- ・日常的に食べているおやつの味付けとグループワークの内容から、健康や安全面について考えさせる。

#### ○5・6学年

- ・智恵文の特産品を使ったおやつに着目し、適切な量について理解している。〈知・技〉
- ・智恵文の特産品を使ったおやつに着目し、適切な味付けについて理解している。〈知・技〉

【評価場面】 発言・つぶやき

□努力を要する児童への手立て

- ・おやつの量や時間について、これまで学習したことをもとに、健康的な量について考えさせる。
- ・日常的に食べているおやつの味付けについてグループワークの内容から、健康や安全面について考えさせる。

## 6 当日までの日程

	学校(窓口・担当者)	カルビー株式会社・JA
前年度	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">                     地域の方より、カルビー：スナック・スクールの紹介。                      学校として取組を決定。日時打診あり。                 </div>	
4月 5月	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">                     実施を決定                 </div>	
6月 7月	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">                     カルビー株式会社担当者と校長，教頭，教育計画係1名で日時と内容の共有，                      学習場所を確認。                 </div>	
	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">                     カルビー株式会社担当者と学校担当者と電話で準備する用具，グループ編成など確認。                 </div>	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・職員会議で全体に周知。</li> </ul>	
8月 9月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日時内容決定</li> <li>・学習計画係が1次案，2次案を作成。</li> <li>・教頭が窓口となり，指導案の打合せを行う。⇒学習計画係による最終案の作成</li> <li>・職員会議で進捗状況説明</li> </ul>	
10月 11月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学習計画一次案・二次案を作成</li> <li>・教頭が担当者と指導案打合せを行い，学習計画係が最終案を作成する。</li> <li>・11月21日職員会議で概要の確認</li> </ul>	
	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">                     11月29日 ふるさと学習 ジャガイモ編                 </div>	
後日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学習の振り返りと次年度に向けての検証</li> </ul>	

## 7 講師・地域連携機関・内容等

講師	カルビー株式会社 カルビースナックスクール事務局
内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・パッケージ表示の見方の理解</li> <li>・量の目安などの理解</li> <li>・学んだ知識を日常生活に生かす活動</li> </ul>

## 8 準備物

- ・大型テレビ・ホワイトボード・長テーブル2台
- ・デジタル秤(5台)※学校には2台しかないので、かりるか交代で使う。
- ・ボウル(直径26cmほど)5個                      ・ウェットティッシュ5個

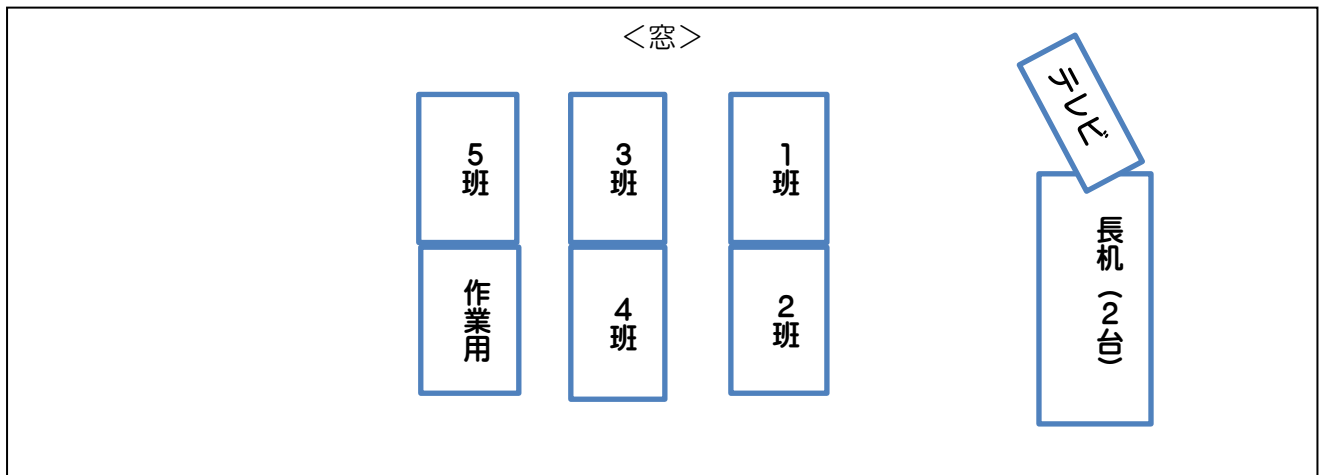
## 9 確認し、カルビーに連絡すること

- ・授業の中で、ポテトチップスを食べてもよいか(数枚)。
- ・授業後に、サッポロポテトを配付してもよいか。
- ・記録用として、写真を撮ってもよいか(どこかで公開することはない)。

## 10 当日の準備

- ・当日、講師は9:00~9:30ごろ来校する。
- ・テーブル・テレビ・長机のセッティングをしておく(教育計画係)。
- ・秤やボウルは、別室(家庭科室)に用意しておく(教育計画係)。

## 11 会場図



## 児童の感想・わかったこと

- 低学年 食べたいおやつの組み合わせがわかりました。  
 中学年 あまり食べ過ぎないようにしようと思います。  
 1日に必要なおやつの量がわかりました。  
 クイズが楽しかったです。  
 高学年 おやつはごはんの2時間前に食べると良いことがわかった。  
 消費期限と賞味期限の違いがわかった。



**ふりかえりカード**

〇 活動名  
 ふりかえりカード

〇 日時  
 年 月 日 日 時 分

〇 場所  
 学校

〇 内容  
 1. 必要なおやつの量を調べる。  
 2. おやつはごはんの2時間前に食べる。  
 3. 消費期限と賞味期限の違いを調べる。

〇 感想  
 おやつはごはんの2時間前に食べると良いことがわかった。  
 消費期限と賞味期限の違いがわかった。

〇 活動名  
 ふりかえりカード

〇 日時  
 年 月 日 日 時 分

〇 場所  
 学校

〇 内容  
 1. 必要なおやつの量を調べる。  
 2. おやつはごはんの2時間前に食べる。  
 3. 消費期限と賞味期限の違いを調べる。

〇 感想  
 おやつはごはんの2時間前に食べると良いことがわかった。  
 消費期限と賞味期限の違いがわかった。

## 反省・次年度へ向けて

- 子どもたちは意欲的に活動に取り組み、おやつの食べ方（時間・量）、表示の見方等、学習することができた。
- 地域の特産物を活かして学習ができた。次年度以降も地域の食材を活かした活動を取り入れて行きたい。



